

関係者各位

2025年11月30日時点の不適切保育に関する再発防止策の進捗状況を報告します。

<再発防止策の状況>

1. 研修

- ・神奈川県が実施しているオンライン研修（すべて完了）

→9月1日より5つ目のテーマにてグループディスカッションが完了

→'神奈川県「不適切な保育の防止研修」についての研修は完了となるが、新しい職員も入ってきてるので定期的に見直しをしていく

- ・全国保育士会「人権擁護のためのセルフチェックリスト」

→セルフチェックリストを実施、確認

→ディスカッション2（園児それぞれの保育の見直し）が完了

→ディスカッション3（職場環境の整理、改善点）を実施中

※全体的に3週間のリスケを行い、できるだけ新しい職員にも参加する

・コドモン研修「法の観点から見る健全な保育のあり方とは」がなくなっていたので他の研修等を検討する

→河合清美氏著書「不適切保育」脱却ハンドブックのワーク1～4に内容を変更

ワーク1（適切な保育と不適切な保育の境界線はどこ？）が完了

ワーク2（保育の振り返りから「あの手・この手」を発見）を実施中

2. 不適切保育の相談体制の見直し（すべて完了）

- ・外部の第三者の窓口として了承を得たので周知

- ・大和市→保育指導係

- ・スクルド本部の窓口設置完了し、職員に周知（FC全体が対象）

- ・保育園の虐待・不適切保育防止マニュアルの作成

3. その他

- ・職場環境調査・改善

→Avenirの保健師とのヒアリング実施

→アンケート結果をもとに職員へのヒアリング実施中

※今後も再発防止のため定期的に実施内容をHPにて報告していきます。次回は12月末を予定しています